

令和2年4月21日

御父母のみなさま

～生産工学部及び大学院生産工学研究科の授業実施方法について～

我が国において新型コロナウイルス感染症が急激に拡大し、政府から「緊急事態宣言」が発出されたことに伴い、本学部では授業開始日を5月11日（月）に延期することを4月10日ホームページにてお知らせいたしました。その後も感染症は拡大の一途をたどり収束の見通しは立っておりません。

例年であれば、学生のみなさまが新たな気持ちで授業に臨み、友人をつくるなど交流を深め、キャンパスが活気に溢れる時期であります。入構禁止などの措置を取らざるを得ないことを非常に残念に思っております。

このような状況において本学部としては学生のみなさまの健康・安全を第一に考えた上で、学修の機会を確保するために、当面の間、教室などで教員が教壇に立つ対面による授業ではなく、インターネットを活用したオンライン授業（双方向型・オンデマンド型等）を実施することを決定いたしました。

オンラインによる大規模な授業については、本学部においても初めての経験であり一つひとつ課題をクリアしながら現在準備を進めているところです。また、オンライン授業開始後も予期せぬ問題が発生することがあるかもしれません。一つひとつ対処して参ります。

現在、他の大学を含め企業等においてもインターネットを介した授業やテレワークを進めており、通信状況についても混雑して遅滞するなどの混乱が生じる恐れがあります。また、みなさまの接続環境も多様であると考えられ、様々な影響が起こることが想定されます。本学部としても教職員が協働してその都度対処し、学生のみなさまに不公平が生じないように努めてまいります。オンライン授業におけるすべてのトラブル・状況等に速やかに対処できる方法が残念ながら確立できておりません。

これらのことを勘案いたしまして、御父母のみなさまの御子息さま・御息女さまにお伝えいただきたいことがございます。

例えばオンライン授業においてレポートなどを提出する場合、送信するレポートデータの情報量を減らすなどの工夫を心掛けていただくことにより、少しでも通信回線の混乱を回避することができるかもしれません。この機会に学生のみなさまも生産工学部の一員であること、社会の一員であることを改めて御認識していただき、一人ひとりの工夫を積み重ねることによりこのような困難な状況を私たちと一緒に乗り越えるため協力いただくようお願いいたします。

なお、授業の受講方法、テキストの購入方法などの詳細な情報につきましては、改めて本学部ホームページやポータルシステムに掲載させていただきます。

御父母のみなさまにおかれましても、学生のみなさまの健康・安全を第一に考えた本学部の取組についてどうか御理解いただき、御支援、御協力を賜れば幸いです。

今回の未曾有の困難を乗り越えるため今後も本学部教職員一丸となって対処して参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

生産工学部長
大学院生産工学研究科長 清水 正 一